

## 令和4年度 芸術科 「音楽Ⅱ」 シラバス

単位数	2単位	学科・学年・学級	普通科 2年A～G組 選択者
教科書	高校生の音楽2（教育芸術社）	副教材等	The Basics of Music 2訂版（教育芸術社）

## 1 学習の到達目標

音楽の諸活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と深く関わる資質・能力を育成することを目指す。

## 2 学習の計画

月	単 元 名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料
4	劇と音楽	ミュージカル鑑賞 「オペラ座の怪人」	○発声法や歌唱法に興味をもち、自分の声を伸ばすための技能を身につける。 ○劇や物語と音楽の関わりを意識して表現を工夫する。 ○ミュージカル作品を体験する。	授業への取り組み 鑑賞態度□ ワークシート、提出物
5	詩と音楽①	Im wunderschönen Monat Mai	○詩と音楽の関係について追究する。	授業への取り組み 練習経過
	西洋音楽史と鑑賞①	ロマン派の音楽 時代を超えて鳴り響く「怒りの日」	○音楽の諸要素とその働きと表現上の効果とのかかわりを理解する。 ○ロマン派という概念について理解を深める。 ○音楽の特徴について知る。 ○ロマン派の音楽を体験する。	ワークシート、提出物 鑑賞態度
	音楽理論 音楽の構成①	音程・音階・和音 調性	○和音リズムの構造を知る ○音階の性質を知る。	授業への取り組み 鑑賞態度
6	器楽	ヴァイオリンの基本奏法	○調性について ○アンサンブルに興味を持ち、楽しみながら表現する。 ○アンサンブルを通して、効果的な演奏表現を考える。	提出物 授業への取り組み 練習経過
			○楽器の表現に親しみ、表現の良さを味わう。	授業への取り組み 実技発表
7	表現	コードネームの活用と実践	○ギターやキーボードを使って弾き語りに挑戦する ○コードネームについて理解する。 ○コード進行について探究する。 ○選曲とアンサンブル練習	授業への取り組み 練習経過 実技発表 提出物
8	まとめ		○発表 ★前期学習の確認	
9	我が国の□ 伝統芸能	歌舞伎鑑賞 京鹿子娘道成寺	○歌舞伎や歌舞伎音楽について探究する。	授業への取り組み 鑑賞態度、提出物□

月	単 元 名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料
10	創作①	コードネームを活用した旋律づくり	○言葉、リズム、音程の関係を知る ○和声音による旋律をつくる ○非和声音を含む旋律をつくる ○機能 and 和声を理解し、コード進行を考える ○詩にメロディーをつける	授業への取り組み 提出物
11	詩と音楽②	言葉と音楽の関係を探る 「からたちの花」	○詩と音楽の関係について追究する ○音楽の諸要素とその働きと表現上の効果とのかかわりを理解する	授業への取り組み
12	創作②	オリジナルソングをつくる	個人創作活動 ○詩をつくる ○コード進行を使いメロディーをつくる	授業への取り組み 提出物
1			グループ活動 ○効果的な演奏発表について考え、表現を工夫する ○発表練習 ♪「作品発表会」 ○清書楽譜を作成する	授業への取り組み 練習経過 役割分担と集団への貢献 実技発表 提出物
2		学年末コンサート	♪“The Final CONCERT” ○演出上の効果を考え、表現を工夫する。 ○イメージをもち、楽器の音色や奏法の特徴を生かした表現を工夫する。	授業への取り組み 練習経過 役割分担と集団への貢献
3			○感想と意見交換	実技発表 提出物

### 3 評価の観点

関心・意欲・態度	音楽活動の喜びを味わい、音や音楽、音楽文化に関心をもち、歌唱、器楽、鑑賞の音楽表現や鑑賞の学習に取り組もうとする。
音楽表現の創意工夫	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図をもって創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付け、創造的に表している。
音楽表現の技能	
鑑賞の能力	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。

### 4 評価の方法

関心・意欲・態度、音楽表現の創意工夫、音楽表現の技能、鑑賞の能力の4観点から評価規準に従い、総合的に評価する。

### 5 担当者からのメッセージ（確かな学力をつけるためのアドバイス、授業を受けるに当たって守ってほしい事項など）

音楽は、さまざまな表現手段の中でも、互いのコミュニケーションによって形成され、共有できるものです。そして、表現技術の習得や音楽の美しさを感じ取り理解する過程は、知的なものと感覚的なものをつなげ調和を図ります。生徒の皆さんには、授業の中での音楽活動を通じて、ものごとの価値を見出し、自分らしさを発見して欲しいと願っています。そのためには積極的な取り組みが大切です。

皆さんが将来、個性豊かに社会で活躍し、豊かな人生を送ることができるよう、音楽の授業のなかでたくさんの音楽経験を積んでください。